

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】令和7年3月12日(2025.3.12)

【国際公開番号】WO2024/004626
 【出願番号】特願2024-530661(P2024-530661)

【国際特許分類】

H 0 1 M 4/525(2010.01)

H 0 1 M 4/505(2010.01)

H 0 1 M 4/36(2006.01)

C 0 1 G 53/00(2006.01)

10

【F I】

H 0 1 M 4/525

H 0 1 M 4/505

H 0 1 M 4/36 C

C 0 1 G 53/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月6日(2024.12.6)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

リチウム遷移金属複合酸化物におけるPの割合は、Liを除く金属元素の総モル数に対して、0モル%超2モル%以下である。この割合のPをCaと共存させることで、表面修飾層の効果を発現させることができる。Pの割合は、好ましくは0.01モル%以上であり、より好ましくは0.05モル%以上であり、さらに好ましくは0.2モル%以上である。また、リチウム遷移金属複合酸化物がPを含有することで、二次電池10の安全性を向上させることができる。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

次に、本実施形態に係る正極活物質の製造方法の一例について説明する。正極活物質の製造方法は、例えば、少なくともNiを含む金属酸化物と、Li原料と、Ca原料と、P原料とを混合して混合物を得るステップと、当該混合物を焼成して正極活物質を得るステップとを備える。

40